令和２年　鳥取市教育委員会 ８月定例会 会議録

１　日　　時　令和２年８月２５日（水）　１３時３０分 から

２　場　　所　鳥取市役所本庁舎　６階　第４会議室

３　出 席 者

教育長　：　尾室　高志
教育長職務代理者：　藤井　喜臣
委　員　：　石谷　充
委　員　：　山脇　彰子
委　員　：　畑　千鶴乃

〔事 務 局〕
副教育長：吉田 博幸
次長兼教育総務課長：中村 隆弘
次長兼学校教育課長：岸本 吉弘
生涯学習・スポーツ課長：中原 登
文化財課長：佐々木 敏彦　　学校保健給食課長：山根 ちはる
中央図書館長：長本 次郎　　教育センター所長：東田 重高
さじアストロパーク所長：山西 正博　学校教育課参事：田中 浩史
学校教育課参事：須﨑 ひとみ　　教育総務課長補佐：入江 卓司
〔傍 聴 者〕　なし

４　会議次第

○行事報告及び行事予定について　〔教育総務課〕

【審議案件】
（１）議案第１６号　鳥取市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について　〔生涯学習・スポーツ課〕
（２）議案大１７号　鳥取市さじアストロパークの設置及び管理に関する条例の一部改正について　〔生涯学習・スポーツ課〕
（３）議案第１８号　工事請負契約の締結について　〔生涯学習・スポーツ課〕
（４）議案第１９号　専決処分事項の報告について　〔生涯学習・スポーツ課〕
（５）議案第２０号　専決処分事項の報告について　〔中央図書館〕

【説明・協議事項】
（１）令和２年鳥取市一般会計補正予算（９月補正）について　〔各課〕
（２）鳥取市図書館振興計画の改定について　〔中央図書館〕

【先回定例会の議事録】

【その他】
（１）次期定例教育委員会の開催について
［９月］ 令和２年 9 月 28 日（月）13:30 ～　鳥取市役所本庁舎６階 第５会議室
［10 月］令和２年 10 月 26 日（月）13:30 ～　鳥取市役所本庁舎６階 第４会議室

５　会議概要

１３時３０分　開会
尾室教育長　あいさつ

○行事報告及び行事予定について
教育総務課長（資料に基づき説明する。）

【審議案件】
（１）議案第１６号　鳥取市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

（２）議案第１７号　鳥取市さじアストロパークの設置及び管理に関する条例の一部改正について
さじアストロパーク所長（資料に基づき説明する。）
【質疑】
（藤井委員）
新型コロナウイルスの影響で４月から利用時間が変わり、利用が少なくなっていると思いますが、利用時間が短くなったことで困っていることや要望等は出てきていますか。
（さじアストロパーク所長）
特段のトラブルはありません。今年度から平日の夜間に関しましては、予約制でやらせていただきましたが、コロナウイルスの影響で市民の方の多くが、事前に電

話で問い合わせてこられます。そのため、予約制が定着してきているという状況です。

（３）議案第１８号　工事請負契約の締結について

生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

【質疑】

（山脇委員）

これは、体育館がこれまでなかったということで要望が出され、災害の際にも利用するということですが、この体育館が平屋ですよね。両側が川に挟まれており、今後災害も考えると、一番考えられるのが水害なのですが、本当に平屋でよいのか、２階建て以上の施設を併設させる等も考えていかなければいけないのではないかと思います。その辺りは考えられていますでしょうか。

（生涯学習・スポーツ課施設係長）

この件に関しましては、まず河原地域の地域振興会議等で地域住民の皆様で計画を立て、市と一緒にこの形をつくってきたという部分がございます。一番心配されていたのは、山脇委員がおっしゃるように、水害をどうするかというところです。ただ、立地条件といたしまして、建設される土地というのが、隣に平屋の公民館もあるのですけれども、少し高台になっているような場所になっています。そのため、川の東側、体育館が建設される側では周辺で一番高く、水に浸かっても相当もつような場所にあるということです。また、それ以上の水害がくることも将来十分想定されることですが、大規模な水害の際には、今度は旧焼却所があるような山の方に逃げないと、もうこの辺り一体が八東川と千代川という大きな川に挟まれておりますので、２回以上の建物であっても、水が来た際にはかなり大変なことになるのではないかというような状況です。そのため、ある程度よく来るであろう水害の際の緊急的な非難、回避のための施設としての位置づけという風に当時のコンセプトは伺っておりまして、そういった形で建てられていくというように理解していただければと思います。

（山脇委員）

地域の方々が一番よく考えていらっしゃると思いますし、何階建て以上だったらよいのかというようなことはきりがないとは思うのですが、大きなお金が動くものですので、ぜひともそのようなことも地元の方々とよく話し合った上で行っていただきたいと思います。

（尾室教育長）

24 ページの図を見ていただくと、道路の横に石積みの壁がありますよね、これは昔国英小学校があった場所で、３～５ｍくらい高い場所に位置しており、先程山脇委員が言われたように、中州のような高台の丘になっているので、平屋ですが通常

の大水くらいであれば周りが水で埋まっても、そこは浮かんでいるような形で残るようになります。

（山脇委員）

はい。わかりました。

（４）議案第１９号　専決処分事項の報告について

生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

（５）議案第２０号　専決処分事項の報告について

中央図書館長（資料に基づき説明する。）

※すべて原案のとおり承認された。

【説明・協議事項】

（１）令和２年鳥取市一般会計補正予算（９月補正）について

教育総務課長（資料に基づき説明する。）

学校教育課長（資料に基づき説明する。）

教育センター所長（資料に基づき説明する。）

学校保健給食課長（資料に基づき説明する。）

生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

さじアストロパーク所長（資料に基づき説明する。）

中図書館長（資料に基づき説明する。）

【質疑】

（藤井委員）

まず指定管理について、生涯学習・スポーツ課と文化財課の書き方が少し異なっていて、生涯学習・スポーツ課は事業の内容欄に、“指定管理者に以下の業務を委託する”“指定管理者を公募する”というように書いてありますが、文化財課は今後の取り組み欄に公募する、指名するという書き方がされています。１つ１つは正しいのですが、流れで聞いているとなぜ合わせていないのだろうと感じますので、これから議会で使われるのであれば、統一させたほうがいいのではないかなと思います。

（尾室教育長）

ありがとうございます。おっしゃるとおりです。

（藤井委員）

予算ですが、学校維持補修費の中の千代南中学校の治山事業というのは県の事業ですよね。

（教育総務課長）
　はい、そうです。
（藤井委員）
　一般財源というのは市町村負担金ということなのですか。
（教育総務課長）
　実はこれがうちの方から要望したものであるということもありまして、県の方からの保証が満額ではなかったということです。中身がだいぶ古くなっていること等を含めての計算のため、満額は保証しないということだったようです。
（藤井委員）
　それでは、県が古い分の保証をして、今度つくる分は新しいものだから古い分のお金に市が自分たちのお金を加えてつくりなさいということですね。
（教育総務課長）
　はい。
（藤井委員）
　わかりました。
　それから、給食の非常用給食というのは、消費期限が切れるころには子どもたちに食べさせるということでよいですか。
（学校保健給食課長）
　あくまでもまだイメージの段階ですが、防災用のものに用いるのが良いかなという風に考えております。ひとまず基本３年間は常温で備蓄するものでして、その後について、もう少し使い方を工夫する必要があると思っております。
（藤井委員）
　廃棄するということはないと思いますので、おそらく子どもたちに食べてもらうのかなと思います。
（学校保健給食課長）
　そうですね。児童生徒に防災用の給食として利用してもらうか、児童クラブの子どもたちに消費期間内に利用してもらうのかというようなことを考えております。
（藤井委員）
　そうですね、非常用給食がどのようなものなのか説明して、子どもたちに食べてもらうのが１番良いでしょうね。
（学校保健給食課長）
　はい。

（２）鳥取市図書館振興計画の改定について
　中央図書館長（資料に基づき説明する。）
【質疑】

（山脇委員）
　今日新聞に電子書籍の話が出ていまして、鳥取市の図書館で電子書籍はどのくらいあるのか教えていただきたいです。
（中央図書館長）
　鳥取市では電子書籍をまだ導入できておりません。
（山脇委員）
　それでは、新聞に載っていたのは県立図書館ですね。
（中央図書館長）
　はい、そうですね。実際うちの図書館でもコロナウイルス感染症の影響でなかなか図書館に来られないという市民の方に対して、電子書籍というものを導入することが必要なのではないかと考えております。全国で電子書籍が２倍、３倍に増えたという図書館もあります。やはりこれについては私個人的にも入れていくべきではないかなと思っているのですが、初期投資というものがあり、１回の投資が 70 万円を初期費用として入れさせていただいて、月々５万円ぐらいの委託料がかかります。今後少しずつコンテンツを拡げていくということで考えていきたいと思います。これについては委員の皆様からも電子書籍というものが必要ではないかという風にご提案いただいておりますので、計画の方に盛り込んでいかなければいけないなと考えております。
（藤井委員）
　先日、総合教育会議の時には、０～６歳児の図書館の利用率というものがありましたが、図書館振興計画の指標、目標値というのはこれが全部ですか。
（中央図書館長）
　そうですね。基本的なものは今お手元の資料にあるもので、あとはそれぞれの事業を細かく提示させていただく形になります。
（藤井委員）
　65 歳以上を評価していただくのは嬉しいですが、６歳児までの子どもたちがどのくらい本を借りているかという数字もあってもよいのではないかなと思います。子どもの利用率のような目標があった方が、なんとなく親しみが持てるように感じます。子どもの現在の貸出冊数は計算すれば出せると思いますし、目標をどのくらいにするのかということも考えられるのではないかと思います。
　また、図書館を利用する際に個人的に思うのは、入口の前に新刊コーナーというのがありますよね。あれはすごく良いのですが、ただ、そのコーナーに飾ってある本だけではなくて、他にも新しく入った本があり、貸し出しているものもあるのですよね。例えば、何月にこのような本が入りましたというように、今どのくらい新しい本が入っているかとかというのがわかるような格好になれば良いなと思います。

もう一つ、買ってほしい本のリクエストというのができると思うのですが、これは、カウンターで直接言わないといけないのですよね。

（中央図書館長）

いえ、欲しい本を紙に書いていただいております。

（藤井委員）

そうですか。あまりＰＲはされていませんか。

（中央図書館長）

10 月の市報に、広報の方で図書館について載せないかというお話がありましたので、そのような本のリクエストをすることができますということをお知らせできればと思っております。

（藤井委員）

もう少しわかりやすく、目立つように工夫していただければと思います。市民的な感覚から考えますと、県立図書館は広いので本を探すのが大変ですが、市立図書館はコンパクトで、すぐに館内を一周することができるので、利用しやすいと思います。もう少し利用しやすくなるような工夫ができるのではないかなと思います。

（中央図書館長）

はい、ありがとうございます。検討させていただきたいと思います。

【先回定例会の議事録】

【その他】

（１）次期委員会の開催について

［９月］令和２年　9 月 28 日（月）13:30 ～　鳥取市役所本庁舎６階 第５会議室

［10 月］令和２年 10 月 26 日（月）13:30 ～　鳥取市役所本庁舎６階 第４会議室

教育長　以上で８月定例教育委員会を終了します。

閉会　１４時５５分